

OITDA/TP 18/AD (2014 Ed. 1)

光伝送用能動部品－試験及び測定方法－DWDM 伝送用波長可変レーザーモジュール

概要

光能動部品標準化委員会では、光能動部品の標準化に関する市場要求の把握のために実施したアンケートの結果から高い標準化の要求があることが判明した DWDM 波長可変レーザーに関し、その試験及び測定方法の標準化を目指して具体的な項目に関する詳細なアンケートを実施した。この技術資料は、その結果に基づき試験及び測定方法としてまとめたものであり、制御回路が内蔵されているか否かを問わず光ファイバピグテイル形インタフェースを有する DWDM 波長可変レーザーを対象としている。